

党市議団 新型コロナウイルス対策に関する要望書を提出

新型コロナウイルス対策に関する要望書（抜粋）

1. 2020年4月に適用された国民健康保険税の値上げを中止し、被保険者の負担軽減を図ること。
2. 市職員の交代勤務により、業務に携わる職員の負担が増えている。この状況で起きた場合の災害対策の検討をすること。
3. 子ども達の学力の保障等、市としての指針を検討すること。
4. 入浴の機会を確保する為、感染防止対策を施した上で憩いの家の浴室利用を可能とすること。
5. 住居確保給付金対象が拡大され、4月30日からはハローワークへの求職が条件から外された。情報の正確性かつ迅速な周知に努めること。
6. 中学校給食・小学校給食室・委託事業者施設を活用し、学校施設を最大限活用し、希望する児童生徒への給食提供を強く求める。
7. 遊び場を失った子ども達が、自宅前道路・小さな公園で密集して遊んでいる。ルールを明確にした上での校庭開放を求める。
8. 学校や職場の休業により虐待やDVが、一層表から気付きにくくなっている。相談窓口・身近に駆け込める場所の確保が急務である。市内企業の協力を促し、周知方法の工夫を求める。

日本共産党市議団は、市民や市内業者、医療・介護従事者の皆さんからコロナに関する影響を聞き取り、まとめています。

四月二十七日（月）、五回目となる「新型コロナウイルス対策に関する要望書」を提出しました。

安倍政権と自民党・公明党は、国民と野党提案に押されて方針転換した「一人一律十万円給付」を含む補正予算を提案しました。しかし、外出自粛や休業要請を一体の補償という考えはなく、感染爆

発を止めるといふ姿勢は見られませぬ。

四月二十四日、日本共産党の志位委員長・立憲民主党の枝野代表・国民民主党の野田代表・社民党の福島党首は、国会内で党首会談を行い、新型コロナウイルス対策の抜本拡充にむけて、5野党・会派として2020年度補正予算案の組み替え提案をすることなどで一致しました。

この難局を乗り越えるために、一緒に声をあげ続けましょう。

コロナウイルス感染緊急アンケート

メールアドレス jcp.higasimurayama.sigidan@gmail.com FAX 番号 042 (393) 1975

右記のQRコードからweb回答もできます。



問1 該当するものに○をつけてください。

年齢：10代以下 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

職業：会社員(正規・非正規) 、 公務員(正規・非正規) 、 パート・アルバイト 、 自営業 、 専業主婦(夫)、学生 年金生活者 、 その他 ()

問2 あなたが困っている事があれば教えてください(できるだけ詳しくご記入ください)

《アンケートに寄せられた声》

- ・児童クラブが休所しないことを理由に会社が休ませてくれない。
- ・公共施設が使えなくて、趣味の集まりも、団体の会議も開けない。
- ・自粛でお客さんが来ない。家賃が払えなくて倒産するのではないかと心配。
- ・学校が休校で仕事に行けないのに、出費が増えて生活が苦しくなっていく。

日頃より、日本共産党市議団にご意見・ご要望をお寄せいただきありがとうございます。

お困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。



渡辺 みのる
070-2177-7629



山口 みよ
080-5499-3184



さとう 直子
090-3521-0032



浅見 みどり
080-3086-2422



山田 たか子
090-5824-7597

様々な制度を活用し、一緒に乗り越えよう

「気になることがあるけど、どこに問い合わせたらよいかわからない」「融資などを受けたいが、どうやったら良いかわからない」皆さまから問合せが多かったもの、お知らせした方が良いと思われる内容をまとめました（4月30日現在）
各種制度を利用し、みんなで困難を乗り越えましょう。
※今後の状況に合わせて、内容が改正される可能性があります。ご注意ください。

《事業者・働く人向けの助成など》

雇用調整助成金

法人による申請が必要

▼東京労働局コールセンター

〈全日午前9時～午後9時〉

電話：0120-60-3999



- ▶コロナの影響を受ける事業主（全業種）
- ▶補助率：4/5（中小企業） 2/3（大企業）
- ▶従業員：8330円/日
- ▶フリーランス：4100円/日

小学校学校休業等対応助成金

法人による申請が必要

▼学校等休業助成金・支援金受付センター

〈全日午前9時～午後9時〉

電話：0120-60-3999



- ▶臨時休業などをした小学生の保護者を休ませた事業主（全業種対象）
- ▶補助率：支払った賃金相当額×10/10
- ▶事後的にコロナ特別休暇に振り替えても対象
- ▶就業規則等が整備されていない場合も対象

《感染・検査の問い合わせ》

新型コロナかも？と不安に思う方

▼東京都の電話相談窓口（コールセンター）

〈午前9時から午後9時まで（土日・祝日も実施）〉

電話：0570-550571



風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方

▼新型コロナ受診相談窓口

（旧名称：帰国者・接触者電話相談センター）

▶東京都多摩小平保健所

電話：042-450-3111

〈平日の午前9時～午後5時〉

▶東京都電話相談センター

電話：03-5320-4592

〈平日午後5時～翌午前9時、土日・祝日は終日対応〉



☆コールセンターが飽和状態で、市民から「電話が繋がりにくい」と切実な声があがっています。必要な人が速やかに検査できる体制を拡充するために、共産党市議団はPCR検査センターの増設に向けて引き続き働きかけていきます。

特別定額給付金（仮称）

対象者一人につき10万円給付

申請は世帯ごと（世帯で受け取ることが難しい方も受け取れます。まずはご相談下さい）

収入認定されません。生活保護を利用中でも大丈夫。

「申請書」の特定定額給付金を希望されない方のチェック欄☑に✓すると受け取れなくなります。ご注意ください！

▼東村山市特別定額給付金

電話：042-398-0151

〈平日午前8時半～午後5時〉



▼総務省コールセンター

〈平日午前9時～午後6時半〉

電話：03-5638-5855



《暮らしの問い合わせ》

生活資金にお困りの方

▼東村山市社会福祉協議会

福祉資金担当

〈平日午前9時～午後5時〉

電話：042-394-6333



DV被害でお困りの方

こいびとや、けっこんあいてから

ひどいあつかいをうけているかた

▼DV相談プラス

〈24時間対応〉 電話：0120-279-889



児童虐待でお困りの方

まわりのおとなからひどいあつかいを

うけてこまっているこども

▼相談所虐待対応ダイヤル

そうだんじょぎゃくたいたいおうダイヤル

〈24じかんうけつけ〉

電話（でんわばんごう）：189



学費・奨学金でお困りの方

▼日本学生支援機構 奨学金相談センター

〈平日午前9時～午後8時〉

電話：0570-666-301

▶または各大学・専門学校の

学生課や奨学金窓口へ



☆全国の大学生が一律学費半額を求めるインターネットでの署名活動が広がっています。共産党はこの取り組みを支援していきます。